

## 毎月の奉仕活動 40 年 真壁 RAC (ロータリー) が記念式典

「長い歴史の先輩方の功績と伝統を学びながら、新たな歴史を刻んで行きたい」と、式辞を述べる倉品会長（写真中央）



奉仕活動などを行っている真壁ロータリーアクトクラブが、創立40周年を迎え、福祉センター「あまびき」で記念式典を開催しました。

ロータリーアクトクラブは、若い人たちによる国際的な奉仕団体で、同クラブは、1969年真壁ロータリークラブの提唱で、国際ロータリー第2820地区最初のクラブとして発足。全国で6番目に古い歴史を持っている団体です。式典には、中田市長はじめ同地区ガバナーなど多くの来賓の方がお祝いにかけつけました。

## 岩瀬LC (ライオンズ) から市スポーツ 芸術文化振興協会に寄付

岩瀬ライオンズクラブの恩田さん（写真中央）と渡辺さんが（写真右）大和庁舎に来庁。中田市長（写真左）に寄付金が手渡されました。



岩瀬ライオンズクラブから、スポーツおよび芸術文化の振興のために、団体・個人に助成などを行う、市スポーツ芸術文化振興協会に寄付がありました。

これは、同クラブがロシア連邦北オセチア・アラニア共和国から初来日した、国立アカデミー民族友好勲章舞踊アンサンブル「アラン」を招いて、青少年育成チャリティーコンサートを開催した時の収益金から寄付されたもので、会場の大和ふれあいセンター（シトラス）には約600人が来場。テンポの早い独特の舞踊が会場を魅了しました。

## 市スポーツ関係団体が 救急救命法などの合同研修会

桜川消防署員からの救急救命法の講習を受ける市体育協会会員とスポーツ少年団指導者のみなさん



岩瀬体育館（ラスカ）で、市体育協会会員とスポーツ少年団指導者、体育指導委員会委員の合同研修会が開催されました。

スポーツの振興・技術の向上と生涯スポーツの推進が目的の同研修会には、22団体と一般の方合わせて約80人が参加。筑波大学川邊保孝先生の「総合型地域スポーツクラブについて」と題した講演の後、桜川消防署員から、AED（自動体外式除細動器）の取扱操作の指導を受けました。「学んだことを日々の活動に活かしたい」と、参加した皆さんは話していました。

## 小林忠さんが 卓越した技能者で県知事表彰

石彫工に従事している小林さんが卓越した技能者に選ばれ県知事から表彰を受けました。



茨城県庁で開催された「第38回茨城県職業能力開発促進大会」で、石彫工の小林忠さん（真壁町亀熊地区）が、卓越した技能者に選ばれ、県知事から表彰を受けました。

同大会は、働く人々の職業能力開発を促進するため、職業能力に尽力された方の顕彰、業績紹介、技能競技大会入賞者の成績紹介などが行われます。小林さんは、石彫工として伝統的工芸品の製造に従事。石燈籠やモニュメントなどは、芸術性・優雅さに富み、古代技法と現代風石彫製品の融合として制作された石燈籠や石雛は、石彫製品の現代風チャレンジとして高く評価されています。